

# 香りと味が優れる茶の新品種「ゆめわかば」の育成

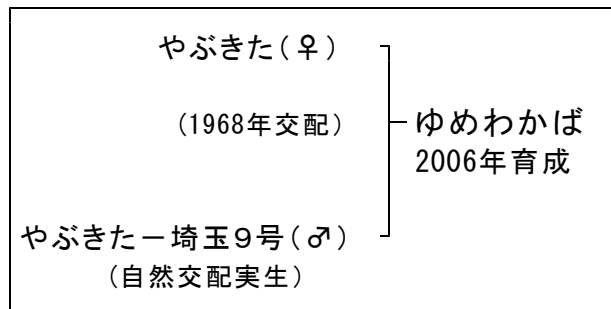
茶の新品種「ゆめわかば」は平成18年に農林登録されました。

「ゆめわかば」は耐寒性が強い中生品種で、製茶の品質は外観が鮮緑色で細くよれ、香りも味も優れます。特に、摘採した葉を軽くしおらせて製造すると同じ中生品種の「やぶきた」にない「淡いモクセイ」様の香りが発揚され、味もさらに良くなります。狭山茶の高級ブランド品種として期待されています。

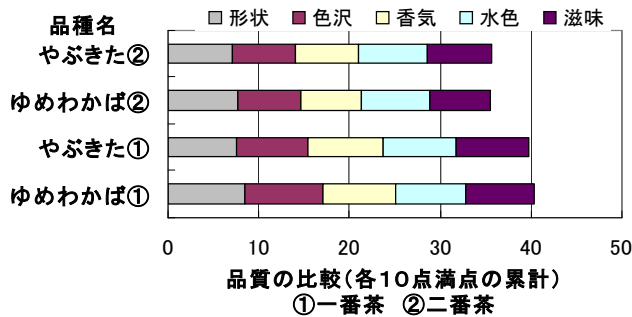
「ゆめわかば」は農水省委託の指定試験事業の成果で、品種登録申請中です。



「ゆめわかば」の一番茶芽

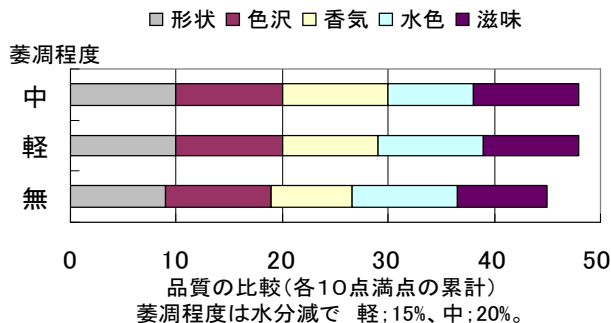


育成系統図



一・二番茶の製茶品質

- ・製茶品質  
一番茶は「やぶきた」より優れ、  
二番茶は「やぶきた」と同等です。



萎凋処理後の製茶品質

- ・葉を萎凋（しおらせること）させて製造すると味と香りが良くなります。淡い「モクセイ」の様な香りがします。